

<第11節終了時点順位表>

	チーム名	勝	負	分	得	失	差	勝点
1	筑波大学	7	1	3	25	9	+16	24
2	流通経済大学	8	3	0	28	18	+10	24
3	駒澤大学	7	3	1	32	13	+19	22
4	国士館大学	6	2	3	23	14	+9	21
5	東京学芸大学	4	6	1	14	17	-3	14
6	中央大学	3	5	3	19	29	-10	11
7	順天堂大学	2	8	1	17	34	-17	7
8	亜細亜大学	0	9	2	10	34	-24	2

★得点ランキング★

7ゴール 原 一樹(駒 大)
 鴨川 奨(順 大)
 兵働昭弘(筑波大)
 6ゴール 赤嶺真吾(駒 大)
 杉本恵太(流経大)
 5ゴール 中嶋祐太(駒 大)
 他3名

★アシストランキング★

6アシスト 藤本淳吾(筑波大)
 5アシスト 中後雅喜(駒 大)
 3アシスト 赤嶺真吾(駒 大)
 秋田政輝(筑波大)
 杉本恵太(流経大)
 養父雄二(国士大)
 他3名

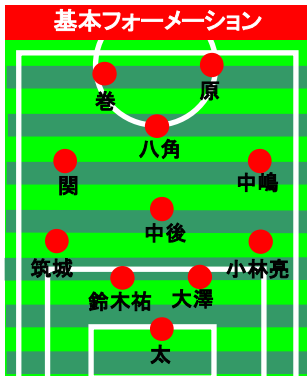


▲この日巻は積極的果敢に前線で体を張り、空中戦を制し中嶋の同点弾をアシストした

MOM MF 中後雅喜



3点差に離された中盤。チームの誰よりも大きな声で「最後まで諦めるな！」とチームを鼓舞し、執念の引き分けを手繰り寄せた。



10月16日 12:00 川口市青木町公園総合運動場	
駒大3(0-1)3 中大 (3位・22) (6位・12)	
得点者(アシスト)	
【中】36分:平松大志 2	
【中】56分:小林優希 4(PK)	
【中】57分:河内智史 3 (大瀧義史 1)	
【駒】69分:中嶋祐太 4	
【駒】89分:赤嶺真吾 6(中後雅喜 4)	
【駒】89分:中嶋祐太 5(中後雅喜 5)	
KOMAZAWA	CHUO
GK①太 洋一(4)	GK①貝尻崇人(3)
DF③筑城和人(2)	DF⑨天羽良輔(3)
DF⑤鈴木祐輔(4)	DF⑤田村雄三(4)
DF②大澤陽介(4)	DF⑩平松大志(3)
DF④小林 亮(4)	DF⑧小笠原正樹(4)
MF⑥中後雅喜(4)	MF⑩田村直也(2)
MF⑩関 光博(4)	MF⑦頼母木勇太(3)
(53分⑦鈴木亮平(3))	MF⑥小林優希(3)
MF⑧中嶋祐太(4)	MF⑨大瀧義史(1)
MF③八角剛史(1)	(89分⑩太田康介(4))
(61分⑨赤嶺真吾(3))	FW⑬小倉浩志(2)
FW④巻 佑樹(2)	FW②河内智史(2)
FW①原 一樹(2)	(86分⑨鷺尾俊介(1))
SUB	SUB
GK①牧野利昭(3)	GK⑩上打内勇輔(2)
DF②桑原 靖(3)	DF②柴村直弥(4)
DF⑬廣井友信(2)	MF⑩大根 亮(2)
DF⑫菊地光将(1)	MF②加藤裕次郎(3)
DF⑭最上大輝(3)	MF⑨田中徹也(2)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	坂下博之
警告(C)/退場(S)	
【駒】70分:八角剛史(C)、44分:大澤陽介(C)	
【亜】22、89分:小笠原正樹(C)	
89分:小笠原正樹(S)	
[シュート]10:12[CR]6:12[CR]5:3[PK]0:1[直接FK]16:24[間接FK]4:7[OS]4:7[主審]北村泰[観衆]約500人	
※上記データは全て左側の数字が駒澤	

リーグ&Jリーグ結果

Iリーグ(10月17日)
 ☆駒大2-1東海大
 38分:〈駒〉船山
 50分:〈駒〉船山

Jrリーグ(10月13日)
 ☆駒大3-1朝鮮大
 31分:〈駒〉相山
 83分:〈駒〉栗原
 85分:〈駒〉船山



熱戦必至残り3戦

一時は「5」あった勝ち点差も今節の引き分けにより「2」、逆転優勝への希望をつないだ駒大はいよいよ残り3戦、上位チームとの直接対決を迎える。その上位対決の最初の相手は圧倒的な攻撃力で打ち合いを制してきた流経大。前期では開幕戦で3-4の死

闘に破れている。その後関カレ準々決勝でリベンジを果たすものの2試合とも流経大に先制を許してという悪い流れの試合ただだけに、先制点が試合の鍵になりそうだ。ここまで競り合いの試合をものできていない今期の駒大。絶対負けられない残り3戦、王者としての真価が問われる。

▲「優勝はまだ諦めていない。目の前の試合を確実にとりたいたい」と鈴木祐はこの日の結果に気持ちを新たに引き締めた

点差は2と縮まったのは好材料だが、楽観視は出来ない。今節、辛くも引き分けに持ち込んだが、次節以降はリードされてから同じような結果になるとは限らない。相手がどこであろうと関係なく、常に駒大らしいサッカーが出せればまず負けることはない。現在の頂点を目指す駒大にとって、一番の難敵は実は彼ら自身なのかもしれない。

(関 翔一)